

令和8年第2回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和8年2月10日（水） 午後1時30分～

場 所 本町分庁舎会議室1

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 橋本 あみる 田島 雅子 三尾 和樹

事務職員 伊藤事務局長・松井文化スポーツ部長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長（兼）教育総務課長・丹羽事務局次長（兼）教育施設課長・中尾文化スポーツ部次長（兼）文化課長（兼）鉦物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長（兼）市史編さん室長・西尾教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報第2号	中津川市乳児等通園支援事業の認可及び確認手続に関する規則の制定について	承認
第2	議第5号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承認

■教育長 本日は山本委員が欠席で、3名の委員の出席を確認しました。ただいまから令和8年第2回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議といたします。

続いて日程第3、教育長報告を行います。前回の教育委員会以降に出席した行事などを中心に報告します。

1月23日は東京国際フォーラムで開催されたB&G全国サミットに、今井副市長とともに出席しました。26日は市議会臨時会と三役部長会に、27日は東濃地区教育長会と東濃地区図書館教育賞表彰式に出席しました。この審査には、中津川市から坂下小、付知北小、第二中、蛭川中の4校がエントリーしてくれました。28日は、審査員委員長のお役目を頂戴し、東濃地区消防職員意見発表会に出席しました。東濃5市からそれぞれ2名ずつの消防職員さんが出席されて、消防職員としての様々な主張をしていただきました。中津川市から出席した2名の消防職員さんは、1名が全体の最優秀賞を頂き県大会への出場を決めました。もう1名も、全体の3番目の評価で次点という賞を頂いてみえました。

2月1日は中津南地区三世代さわやか芸能フェスティバルに伺いました。幼児から、私から見ても人生の大先輩の方までが、日頃の練習の成果をステージ発表する、まさに三世代が集う催しになっていました。5日は教頭会に出席し、年度の終盤が近づいたこの時期の学校経営の在り方などについて助言をしました。6日は、岐阜県都市町村教育長会連合会冬期研修会に、9日は東濃地区教育推進協議会理事会に出席しました。

続いて今後の主な行事です。15日は、第18回を迎える中津川市郷土かるた競技大会と、今回初開催となる、「ひとまちおしごとフェスティバル」を視察してまいります。16日は、令和9年4月に統合を予定している山口、坂下、川上の3小学校に係る統合準備委員会に出席します。時間的に余裕のない統合となりますので、各地区の関係者の皆さんに直接お目にかかってご理解とご協力をお願いしてまいります。17日は昨年開催された、ねんりんピックぎふ2025中津川市実行委員会の総会に、20日は初任者指導推進委員会に出席します。24日からは市議会3月定例会が始まります。26日は東濃地区教育長会に出席します。

3月1日は阿木高等学校の卒業証書授与式です。2日は今年度最後の校長研修会に出席し、同日に行われる蘇南高等学校の卒業式には事務局長に代理出席をしていただきます。

なお、次回定例会は3月4日です。月末には例年と同様に臨時会を開催します。ご出席のほどよろしく願いいたします。

私からは以上です。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告します。

伊藤事務局長。

■事務局長 前回の教育委員会以降における主な出席行事について報告します。

1月26日には市議会臨時会に、午後からは文教民生委員会の所管事務調査があり、就学前の子どもの支援に関する説明を行いました。27日には坂本区長会長と面談、夜には教育評価委員会に出席しました。この評価委員会では、4つの評価対象事業について説明し、評価を行なっていただきました。29日には、第1回目となる坂下・川上・山口小学校統合準備委員会が開催され、委員の委嘱、統合に当たっての目指す姿、今後の協議内容とスケジュール案を示し、協議いただきました。統合は令和9年4月を目指すこととなり、今後、協議を進めていくこととなります。

2月2日には令和7年度最後となる幼児教育・保育施設運営協議会に出席、3日には、長野県松本市在住の木下様から「不登校対策に使ってください」ということで、1千万円のご寄付をいただきに行ってまいりました。木下様は中津川市ご出身ということが縁で中津川市を選んでいただいたということです。

続いて、今後の予定になります。

本日この後、市の教育実践研究論文表彰式に、16日には主任保育士試験に出席、夜には統合準備委員会に出席します。17日には青少年健全育成推進市民会議の地域非行対策部会に、20日には令和8年度に計画している岐阜県の補助事業で行う政策オリンピックの関係で、中津川市内の小学校と交流の場を持っていただける名古屋市内の小学校を訪問し、事業の概要などを説明してきます。以上で報告を終わります。

■教育長 続いて、文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

1月25日、第72回文化財防火デーに伴う消防署の火災防御訓練が、市指定文化財の木造御神体像が安置されている坂本神社八幡宮で開催され、地元消防団員や地域住民約50人が参加し手際よい消火活動が行われました。26日、臨時市議会が開催されました。27日、教育評価委員会が開催され、文化スポーツ部関連事業の「健康でライフステージに応じたスポーツ活動の推進事業」と「青少年国際交流協会の自立支援事業」について評価いただきました。

2月7日、レク+アス・エンジョイフェスティバルが開催され、レクリエーション協会や中京学院大学が中心となり、各種体験メニューが準備され、訪れた子どもたちが楽しんでいました。7、8日、Vリーグ女子のJAぎふリオーナVS倉敷

アブレイズ戦が2日間行われました。試合前の市長始球式では見事サービスが相手コートに入り、歓声が上がりました。試合は2日間ともJAぎふリオリーナが3-1で勝利しました。観客は、7日が500名、8日は雪の中で700人と、大変盛り上がった良いイベントでした。

今後の予定です。

2月12日、全国少年少女選抜レスリング選手権大会で優勝した中津川ジュニアレスリングクラブに所属する西小学校5年生男児が、市長に喜びの報告を行います。17日、ねんりんピック岐阜2025の実行委員会が行われます。昨年の10月にねんりんピック岐阜2025が行われ、当市では卓球交流大会とマンカラふれあいレク大会を、関係各位の協力を得て成功裏に終えることができました。今回の実行委員会では事業実績、決算などについて審議いただきます。総会はこの日をもって解散します。24日、市議会初日、25日、落合本陣整備計画策定委員会が開催されます。28日、島崎藤村記念文芸祭表彰式です。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 事務局長に伺います。1月29日の第1回坂下・川上・山口小学校統合準備委員会は何人いますか。また、どのようなメンバーですか。

■教育長 伊藤教育委員会事務局長。

■事務局長 名簿には60名ほど載せています。事務局を抜くと40名ほどになります。メンバーは、各地区区長の代表、まち協の代表、PTA役員、各小学校・地域のこども園の保護者から選ばれた方です。

■教育長 他はいかがですか。

ご質問等がないようでございますので、日程第4、議事に入ります。本日、提案する議事について、事務局から説明します。

森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 それでは、日程第1 報第2号「中津川市乳児等通園支援事業の認可及び確認手続に関する規則の制定について」提案説明をお願いします。

安江幼児教育課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 この事業は今までになかった新しい事業ですが、いつから始まりますか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 4月1日からです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 いろいろと難しいところもあると保育士さんたちから伺っています。各園で全部やるわけではなく、できる園が手を挙げる形なのですか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 公立園は市が選んで指定しますが、法人園はやるという意思の下、この規則に基づき認可して確認します。

■教育長 田島委員。

■田島委員 新しいことを始めるにはたくさんの条例を作って進めていかなければいけないということを学びました。誰が来てくれるか分からないというところで、何十人も押し寄せたら大変なことになるので上手な運営を図ってください。

■教育長 他はいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、報第2号については、承認ということよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 報第2号「中津川市乳児等通園支援事業の認可及び確認手続に関する規則の制定について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第5号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」、提案説明をお願いします。内容は4つあるので順に行います。

初めに「1 中津川市乳児等通園支援事業の利用者負担額等を定める条例の制定について」、提案説明をお願いします。

安江幼児教育課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願い

します。

田島委員。

■田島委員 1人につき1年間で10時間の利用ですか。

■教育長 幼児教育課長。

■幼児教育課長 1人につき1カ月で10時間です。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 制度ができた趣旨として、第3条「特に必要があると認められるときは利用者負担額を減額、又は免除する」という規定に該当する事例はどのようなことを想定していますか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 生活保護を受けている方、住民税が非課税の方です。保育料の減免と同じような組立てにより規則で定めることを考えています。

■教育長 対象となるのは、幼保、こども園等に子どもを通園させる際の経済的負担の軽減と同じ形であるということですね。ニーズ調査を行なった結果、今どれぐらいニーズが上がってきていますか。

安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 子育て支援センターに通っている母親にアンケートを取った結果、まだ制度がはっきり分からない中でも、20%ぐらいの方は使いたいとおっしゃっていたので、そのニーズに応えられるように組立てていきます。

■教育長 確認ですが、対象は満3歳までですか。

■幼児教育課長 6か月以上満3歳までです。

■教育長 いわゆる未満児保育等の対象となっていない子ということですね。

■幼児教育課長 認可保育園や保育園等に通っていない子が対象です。

■教育長 公立園としては今のところ恵北地区に1園、中津地区に1園、受け入れができる園を置くという想定でいます。これはニーズ調査の結果です。法人については、手を挙げていただくということなので、これからだと思います。今のところやってもいいというお気持ちのある法人園もあるということでしたので、また、詳細が見えてきたらご報告したいと思います。

他はいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、「2 和解について」、提案説明をお願いします。

丹羽教育施設課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 当初、工程の見積もりをしたが、遅れが生じて、工程管理が不十分であったことを業者が認めてこの和解に達したということですね。福岡小学校でも大きな遅れがあり、共同企業体は違いますが、また公的施設建設でこのようなことになってしまうというのは、業者にとっては公のものを造るのは非常に楽で、公共のものを造ることに対して侮っているのではないか。どこかにこちら側の厳しさがないとまた繰り返されるのではないかと思うのですがいかがでしょうか。

■教育長 丹羽教育施設課長。

■教育施設課長 今回の遅延の原因は、工程管理の不備であるということで相手方とお話をしています。これについては、分離発注という方法を採用するために、建築主体工事の事業者が中心となって電気設備や機械設備の工事の方の工程管理も同時に調整をしながら、下請けの事業者の管理も行うということになりますが、それだけの技術的なところが足りていなかったということを認め、和解に応じたということです。今私どもから話せるのはそこまでとなります。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 私も田島委員同様、2回目のことなので、どうしても過去の事例と比べてしまうところがあります。金額の内訳については市が負担した調理員の賃金等と記載されていますが、前は他の工事の業者の方が受けた損害についても市が補償して、それを立替えて和解金という内容もありました。今回の内訳はどのようになっていますか。

■教育長 丹羽教育施設課長。

■教育施設課長 委員のおっしゃるとおり、今回この説明には「市が負担した」と書いてありますが、分離発注という性格上、機械設備の工事、電気設備の工事とも、市からその遅れた分の費用も全て支払っております。そうしたものも含めて今回請求しました。今回の請求内容の中には、そうした他の工事に関係するもの、調理員さんの賃金、それから遅延損害金という約款の中に示してある金額まで含める形になっております。

■教育長 約1240万円の内訳はここでお示しすることができますか。

丹羽教育施設課長。

■教育施設課長 機械設備工事528万円、電気設備工事363万円、工事管理264万8800円、給食調理員等に伴う臨職員の手当約65万円、遅延損害金19万3933円です。

■教育長 他はいかがでしょうか。

ご意見、質問等がございませんので、「3 令和7年度中津川市一般会計補正予算のうち教育に関する事務に係る部分」について、提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、まずは歳出から、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 14ページ⑧「美術館建設及び美術品等取得基金積立金」が2万円とありますが、積立金は今どれぐらいありますか。

■文化スポーツ部次長 11月10日現在で約7200万円です。

橋本委員。

■橋本委員 13ページ②法人保育所事業で、「認定こども園事業負担金」が2億3000万円とあります。単年度でこの金額を計上することは過去の事例や他市と比べて一般的なのでしょうか。大きい金額を補正予算として上げることについて市全体への影響はあるのでしょうか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 人事院勧告に伴った国家公務員の給与改定に伴う法人保育所への処遇改善の部分の負担金ですので、全国的に、園をこれだけ抱えているところではこの数字になります。ただし、これには国・県の補助金もあります。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 法人保育所の人への給料を国と県と市で補填すると決まったので、そのルールに従って計上されているということですか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 厳密には単価が改正されたということです。子ども1人当たりにかかる金額の単価が改正されたのですが、改正の根拠が人事院勧告の給与改定ということです。単価改正と言う方が正しいかもしれません。

■教育長 負担金の国、県、市の割合はどうか。

安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 国2分の1、県4分の1、市4分の1です。

■教育長 大きな額ですが、結果的に保育士の処遇改善がなされているということなのでありがたいことだと思います。

田島委員。

■田島委員 学童クラブが多くあります。全部の学童にエアコンがついているのですか。

■教育長 森事務局事業。

■事務局次長 全ての施設にエアコンがついています。

■教育長 歳入、繰越明許費についてご質問、ご意見があればお願いします。

ご意見、質問等がございませんので、「4 令和8年度中津川市一般会計予算のうち教育に関する事務に係る部分」について、提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの教育委員会分の来年度予算について、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 18ページ「中津川市の未来を担う人材育成事業」に関してお聞きします。新しい事業として、「いざという時こそ、中津川へおいでんさい！交流事業」が始まるということですが、どれぐらいの額を使うのでしょうか。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 これは2つのふるさと事業となり、全部で280万円計上しています。県の補助が10分の10、上限が200万円ですので、中津川市の持ち出しは80万円です。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 19ページ「子ども自立援助事業」に関してお聞きします。不登校や学校になかなか行けない子どもが増え、対応を求められている中、そのような子どもたちに対するカウンセラーなどの予算は十分に確保できているのでしょうか。

■教育長 西尾教育研修所長。

■教育研修所長 不登校対策が新聞などで取りざたされているところです。今のところ予算では、心理カウンセラー、教育相談員は配置しており、学校ごとに校内教育支援センターも配置しています。今後もまだまだ増える可能性もあると思うので、それを見て増額をお願いしていきたいと思っております。

■教育長 他はいかがでしょうか。

ご意見、質問等がございませんので、続いて文化スポーツ部の予算の説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 22ページ「スポーツ政策事業」の市民一人1スポーツ推進事業で、「8万人のヘルスアップ」をずっと掲げられていたようですが、聞くところによると中津川市の人口が8万人から7万人台になってしまったので、もう「8万人のヘルスアップ」も「けんぱちくん」も使えないという話を聞きました。本当でしょうか。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 「けんぱちくん」は使えます。「8万人のヘルスアップ」の「8万人」が削除されました。ですので、ポロシャツ等をよく見ると、けんぱちくんのおでこのあたりに「8万人のヘルスアップ」と書いてありましたが、それが消えています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 毎年言っていますが、私はスポーツがしたいとずっと思っています。誰かに誘ってもらったらきっと行くと思いますが「市民一人1人スポーツ」に一度もお誘いを受けたことがありません。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 地域でスポーツ推進委員や体協の方々がいろんなスポーツを普及しています。その中には、軽スポーツと呼ばれる簡単にできるスポーツもありますし、団体ではレクリエーション協会の方々も小さい子からお年寄りまでの幅広いレクリエーションを展開しております。田島委員からそのような嬉しいお言葉をいただきましたので、また資料により皆さんに周知していきたいと思っておりますので、ぜひご参加よろしくをお願いします。

■教育長 田島委員。

■田島委員 期待しています。

ところで、各地区にスポーツ推進委員がいますが、今、スポーツ推進委員になることが本当に大変で、名前だけの委員が多いと思います。その実態を調査して、どうしたらスポーツ推進委員が地域の方たちへアピールができるかというようなことを汲み上げていかないといけないと思います。私は桃山地区にいますが、桃山地区のスポーツ推進委員は、皆さんに迷惑をかけてはいけないと、何かの大会があれば自分だけで出ていきます。地域の雰囲気にもよるとは思いますが、そこで一つ背中を押すなり、何か体制を変えるなりしていただければ、もしかしたら桃山地区の人たちも皆で出られるかもしれません。まずは家族から、地域から、そして社会へと

いう形で、運動を皆に浸透させていく努力をもう少ししていただきたいと思います。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 市内には40名を超えるスポーツ推進委員がいます。各地区でそれぞれ活動を活発に行なっていただくという認識でいましたが、確かにそのような情報が届いていないという話を承りましたので、推進委員の会議等の場で情報共有をしながら、今後は事業が地域にしっかり届くようにしていきたいと思えます。

■教育長 田島委員。

■田島委員 24ページ「博物館事業」についてです。資料を見る限り、また説明でも、昨年と大差ないということで本当に残念でたまりません。ひっそり息をひそめて運営している、存続を維持しているだけではないかと思ってしまう。もちろん教育には本当に力を入れているのが見えますが、一生懸命さが見えないところがあります。

私は、以前は各館が入園料で運営していける体制をとっていきのいいという考えでしたが、ある教育委員からそうではないと言われました。公のお金を使うというのは、儲けではなく、公のために市がどれだけのことができるかということだ。だから、自分のところで賄っていくというのは面白いことだが、公の館の責任は市民の豊かな生活を助けることだという話を聞いて、「公の館があること自体が、市民のためにしっかりやろうという気構えなんだ」と思っていました。

そうすると、昨年と同じという資料を見るととても寂しく思います。もっと挑戦的で感動的なことを市民に伝えてほしいです。今まで行ったことのない人たちが、「そうだ。鉱物博物館があるから行ってみよう。」とそそられるようなことをやっていただければ、私たちの暮らしがより一層豊かになります。文化というものはやはり大事にして盛り上げていかなければいけないと思います。

入館料無料の日には多くの方が来ています。できるだけ楽しくわくわくさせて、いろんな方に興味を持っていただけるような館であってほしいと思います。

■教育長 大切なご意見を頂戴したと思います。担当からコメントがあればお願いします。

中尾文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 人件費の点で、5館とも老朽化している建物をマンパワーで運営しているという状況ですので、予算的な比較では大差ないという説明をしましたが、内容につきましては、各館いろんな知恵や企画、工夫を凝らしながら利用者を増やす努力を日々していただいております。年報が整ったら今後お配りする予定ですが、7年度は鉱物博物館、子ども科学館で入館者が対前年で増えてきており

ます。鉾物博物館の無料デーは開館時間前に行列ができる日もあります。

来年度は、例えば遠山史料館では「苗木城築城500年」を迎えることもあり、入館無料デーをもう少し増やして、史料館に入っただく仕掛けなども、館長会議等で検討しています。来年度実施する内容については、委員さんにもお伝えしながら、一緒に入場者を増やすよう、ピーアールにお力をお借りできればと思っておりますのでよろしく願いいたします。

■教育長 他はいかがですか。

それでは議第5号の全体について質問等ありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 中津川市の人口が減っているので税収も減っていますが、全体の会計予算が上がっています。これについて教えてください。

■教育長 森教育委員会事務局次長。

■事務局次長 資料18ページをご覧ください。先週までこちらを作成段階で、予算がまだ確定していませんでした。皆さんに資料を出すに当たって作った数字がこちらです。差し替え資料の方を見ていただくと、③の全体の市の一般会計予算対前年比が97.4%になっています。総務部で精査され、最終的に昨年度を下回る当初予算になっています。①が教育委員会事務局に係る予算、②が文化スポーツ部に係る予算、③が市の一般会計予算で、令和7年度453億円、令和8年度は441億4千万円で、増減11億6千万円減、前年度比97.4%です。

税収は昨年とその前年とを比べると、大体110億円程度を少し下回るぐらいで予算が組んでありましたので、今年もその程度の歳入があると見込んでおります。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 23ページ「美術展開催事業」の前田青邨展のことと、苗木城跡整備事業の説明をもう一度お聞かせください。

■教育長 中尾文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 美術展開催事業につきましては、全国公募展が令和8年度は開催されません。これまで前田青邨記念大賞展と熊谷守一記念大賞展があると事業費が大きく膨らんでいましたが、令和8年度はその予定がありませんので、その分減額をします。

苗木城は、今年築城500年を迎えます。苗木城の城郭を再現するスマートフォンを使った再現VR事業を実施することに伴う事業費の増です。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 苗木城の城郭の再現というのは具体的にどういうことですか。

■教育長 中尾文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 スマートフォン等を現場でかざして観るものです。今、遠山史料館入口に、在りし日の建物などを再現した立体の模型がありますが、そのようなものをVRの技術でスマートフォンの中に見えるようにして、苗木城に訪れた人に新たな楽しみ方を提供できるよう、その経費を計上しています。秋までの完成を目指して取り組んでいく予定です。また委員会へご報告させていただきます。

■教育長 たくさんのご意見、ご質問ありがとうございました。

ご異議がなければ、議第5号については承認ということではよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 それでは、議第5号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして本日の議事は全て終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告をお願いします。

森事務局次長。

[事務局から次回日程の報告]

■教育長 次回は、令和8年3月4日、水曜日、13時30分から本町分庁舎会議室1にて定例会を開催します。

以上で令和8年第2回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[閉 会 （午後3時55分）]